

CARAVAN WEIGHT CONTROL 取扱説明書

■キャラバンウエイトコントロール使用上の注意

CWC(キャラバンウエイトコントロール)は、モーターホーム、キャンピングカー、トレーラー他の、前後部、左右の重量と全体の重量を1車輪当り1000kg(1500kg)まで計ることが出来ます。(ジョッキークラウは100kgまで)

- 1.CWCには敏感なエレクトロニクスパーツが使われています。雨中や高温の状況下で使用しないで下さい。また、落とさないよう注意して下さい。故障の原因になります。
- 2.CWCは固く平らな地面でのみご使用下さい。
- 3.CWCは温度変化に敏感です。**使用する前に数分間置き周囲の温度に同化させて下さい。**
- 4.1.5V アルカリ単四電池 X3個をご用意下さい。充電式電池は使用しないで下さい。

■ボタン機能

- ・ON/OFFボタンを押し作動状態にします。5分以上使用しないと自動的にOFFになります。
- 注意:CWCをOFFにすると記録された数値はすべて失われます。

○スクロールボタン (▲ボタン)

- ・最初の車輪を計るためにスクロールボタンを押します。スクロールボタンを押すたびに点滅が移動します。
- ・車輪はどの順番でも計ることが可能です。
- ・スクロールを使って既に記憶させた重量を確認することが出来ます。

○TOTALボタン

- ・記録されたすべての車輪の重量を合計する時に押します。
- ・再び重量を計るモードに戻すためにはもう一度TOTALボタンを押します。

■プログラムを選ぶ

CWCは下の三つのプログラムが使用可能です。使用する**プログラムを選ぶには、TOTALボタンを押しながらスクロールボタンを押します。**
(一度電源を切り再びCWCをONにすると、前回選んだプログラムが表示されます。)

プログラム1: 単車輪キャラバンおよびトレーラーの重量を計る。

- 1.プログラム1を選びます。ジョッキークラウの印が点滅します。
- 2.ジョッキークラウの車輪を計る: 二つのセンサーの間に車輪をそっと乗せます。ジョッキークラウの車輪の矢印両方が点滅するまで待ちます。これは重量が記録されたことを示します。車輪をCWCから降ろします。
- 3.次にスクロールボタンを押すと左側の車輪がディスプレイに点滅します。
- 4.CWCを左側の車輪の前に直角に置き、車をできるだけゆっくりCWCの上を通過させて下さい。ゆっくり通過するほど正確に測定出来ます。その際ディスプレイの上に乗らないよう注意して下さい。
- 5.重量を記録するためにスクロールボタンを押します。右車輪も4.と同様に行って下さい。

プログラム2: 二車輪のキャラバンおよびトレーラーの重量を計る。

- 1.プログラム2を選択してプログラム1と同様に、ジョッキークラウの車輪を計測して下さい。
- 2.記憶するためにスクロールボタンを押し、できるだけゆっくりCWCの上を片側二つの車輪が通過するまでスクロールボタンを押さないようにして下さい。
- 3.記憶するためにスクロールボタンを押します。右側の車輪も2.と同様に行って下さい。
- 4.TOTALボタンを押すと合計がでます。また、各車輪の重量はTOTALを押し続けることによって表示されます。

プログラム3: モーターホームや他の四輪車の重量を計る。

※: 正確な計測をするためには各車輪は同じ高さにして下さい。できれば、CWCと同じ厚みの板(厚み25mmX長さ40cm)を、計ろうとする車輪の反対側の車輪の下にも敷き、板の1/3の所まで乗り上げたところでCWCをセットするとより正確に計測することが出来ます。

- 1.プログラム3を選びます。
- 2.CWCを前輪左側の車輪の前に置き、ゆっくりその上を通過します。
- 3.スクロールボタンを押すと左後輪が点滅します。
- 4.同様に2.を再び行います。
- 5.右側の車輪も同様に計測して下さい。
- 6.左側の合計重量を示すためにTOTALボタンを押します。それから、スクロールボタンを押すと右側の重量が表示されます。再びスクロールボタンを押すと両方の合計が表示されます。

■板材を使ったより正確な測定方法

- ・板材の準備
- 右 イラストのような「板材」をご用意頂くとより正確な測定が出来ます。
- CWC(キャラバンウエイトコントロール)の前後に2枚と、反対側のタイヤ前に1枚の計3枚。
- 厚みはCWCよりも薄く12~25mmで、(長さ約40cm X 幅15cm)X2枚、(長さ約40cm X 幅40cm)X1枚。

